

(参考) 木材価格対策の取組

(単位：千円)

取組の内容	24年度当初予算の主な取組	左記以外の取組	9月補正予算
<p>出材の調整</p> <p>国有林・県有林・市町村有林等における出材調整</p> <p>関係団体の自主的な生産調整</p> <p>森林整備事業（伐採搬出以外）の取組拡大</p>	<p>原木出荷調整資金 220,000 融資枠(1.5倍協調) 330,000</p>	<p>○国有林等における出材抑制 販売の先送り、搬出期限延長等</p> <p>○民間における自主的な出材抑制 主伐を取りやめ、下刈り等に振替等</p> <p>○県発注事業の前倒し 保安林整備事業等の前倒し発注</p>	<p>○原木出荷調整資金 200,000 融資枠(1.5倍協調)拡大 330,000→630,000</p> <p>○森林環境保全直接支援事業 100,000 下刈りの増加（2回刈りへの補助）</p>
<p>木材利用の拡大</p> <p>県内需要の拡大</p> <p>県外・海外出荷の拡大</p>	<p>木材利用の普及啓発 6,326 ・杉コレde木育プロジェクト推進事業</p> <p>木造住宅の建設促進 19,193 ・みやざきスギの家づくり活動支援事業 ・みやざきスギ新築・リフォーム支援事業 ・木造応急仮設住宅実施設計業務委託事業</p> <p>公共施設等への木材利用 18,700 ・木のある生活づくり推進事業等</p> <p>木質バイオマスの利用拡大 4,500 ・森林バイオマス流通効率化事業 ・森林バイオマス利活用普及促進事業</p> <p>大消費地での販路拡大 11,750 ・「チームみやざきスギ」県外セールス強化事業</p> <p>戦略的な海外輸出の促進 4,640 ・みやざき材東アジア輸出促進事業</p>	<p>○県公共工事における木材利用の拡大 グリーン公共事業推進部会での各部局への利用拡大の要請</p> <p>○市町村の公共施設利用拡大 木材利用促進法に基づく市町村方針未着手市町村への早期策定働きかけ（残り8市町村）</p> <p>○国への提案・要望 ・公共建築物等の木造化・木質化に対する支援の拡充 ・地域材活用を評価した住宅エコポイント制度の創設 等</p>	<p>⑨県産材地産地消促進事業 7,500 県産材利用の情報発信・木育活動</p> <p>⑩県産材利用普及啓発キャンペーン事業 10,711 メディアや県外事務所を活用した木材利用のPR</p> <p>⑪日本一「みやざきスギ」活用住宅づくり支援事業 17,924 「みやざきスギ」の家づくり講習会開催や乾燥柱材80本を100戸分提供</p>
<p>林家等経営安定化支援</p>	<p>原木出荷調整資金（再掲）</p>	<p>○県発注事業の前倒し（再掲）</p>	<p>○原木出荷調整資金（再掲） 融資枠拡大</p> <p>○森林環境保全直接支援事業（再掲）</p>
<p>その他</p>		<p>○木材価格対策特命チームの設置 ・6月18日</p> <p>○経営等相談窓口の設置 ・6月18日</p>	